



【教職員自己評価】

A…よくできている B…おおむねできている
C…あまりできていない D…できていない

～学校評価の報告(前期)～

	A	B	C	D (%)
子どもの良いところや頑張りを認め褒めている。	31%	69%	0%	0%
人を思いやる態度を育てている。	47%	53%	0%	0%
子どもが気持ちの良い挨拶をする取り組みができる。	31%	61%	8%	0%
良い聞き手になるように指導している。	35%	54%	11%	0%
良い話し手になるように指導している。	24%	57%	19%	0%
良い生活習慣がつくような取組をしている。	27%	54%	19%	0%
自己決定の場がある楽しい授業の工夫をしている。	42%	50%	8%	0%
子ども達がわかる授業の工夫をしている。	39%	50%	11%	0%
家庭学習が継続できるよう適切な課題を出している。	24%	58%	15%	3%
子どもが楽しく過ごせる学級づくりができる。	20%	73%	7%	0%

～学校評価の考察～

(確かな学力)

児童アンケート『授業がよくわかる』では、A(よくできている)B(おおむねできている)をあわせると84%とやや高い評価となりました。保護者アンケートでも、『お子さんは、授業内容を理解している』では、A(よくできている)B(おおむねできている)をあわせると75%と児童と比べると少し少ない結果でした。この結果から、授業内容の理解について、児童と保護者の少し違いがあることがわかりました。家庭学習や参観授業などを通して児童の学習を保護者の方と、共有できるように進めていきます。(豊かな心)

児童アンケートで『自分の良いところが言える』では、A(よくできている)B(おおむねできている)をあわせると70%と昨年度と比べて5パーセント減っています。保護者アンケート『お子さんの良いところや頑張りを褒めている』では、A(よくできている)B(おおむねできている)をあわせると92%と高評価となりました。教職員も子どもたちの良いところを見つけ、認め、自信をさらにつけていくように、学習内容を充実させたり、学習の質を高めたりするとともに、学校生活の中で自己肯定感を高めながら、家庭と一緒に協力して進めていく。

(健やかな体)

児童アンケートで『良い生活習慣(早寝早起き朝ごはん)ができる』では、A(よくできている)B(おおむねできている)をあわせると77%となり、保護者アンケートでは、『良い生活習慣がつくようしている』では、A(よくできている)B(おおむねできている)をあわせると73%となりました。この結果から、早寝早起きができる児童が少ない。また、できていない児童は遅くに就寝している実態がある。また、朝ご飯も食べている児童が多くみられるが、バランスに偏りが見られる。朝ご飯の大切さについて、家庭科の学習や栄養教諭・養護教諭とも連携し、保健の学習を通して体のホルモンバランスなども踏まえて粘り強く指導を強めていきたい。また、保健大よりや給食大よりなどを活用して、保護者へも認識を持ってもらえるようにアピールをしていきたい。

【保護者による外部評価】

A B C D (%)

お子さんの良いところや頑張りを褒めている。	19%	73%	8%	0%
お子さんが進んで挨拶できるようにしている。	20%	56%	23%	1%
お子さんに人の話をしっかりと聞くようにしている。	15%	63%	22%	0%
お子さんに自分の思いがしっかり話せるようにしている。	13%	59%	27%	1%
良い生活習慣がつくようにしている。	13%	60%	26%	1%
お子さんが自己決定できることを大切にし、干渉しそうないようにしている。	10%	62%	22%	2%
お子さんは、授業内容を理解している。	14%	61%	19%	6%
お子さんに家庭学習の習慣がついている。	17%	53%	30%	0%
お子さんは学校に楽しく通っている	40%	51%	9%	0%
お子さんは難しいことを失敗をおそれずに挑戦しようとしている。	12%	48%	37%	3%

【児童による評価】

A B C D (%)

自分の良いところが言える	30%	40%	23%	7%
友達を大切にしている。	65%	30%	4%	1%
気持ちの良い挨拶ができる。	42%	36%	17%	5%
人の話をしっかりと聞いている。	45%	43%	9%	3%
自分の思いをしっかりと話せている。	36%	40%	17%	7%
良い生活習慣(早寝早起き朝ごはん)ができる。	44%	33%	15%	8%
自分のことは自分で決めるようにしている。	35%	46%	13%	6%
授業がよくわかる。	50%	34%	11%	5%
家庭学習の習慣がついている。	40%	35%	17%	8%
学校に行くのが楽しい。	60%	23%	9%	8%
難しいことに失敗をおそれずに挑戦している。	47%	33%	14%	6%

「学校運営協議会」より

○教職員による自己評価をみると、D(できていない)をが比較的に少なく、大宅小学校の教職員が、一丸となり子ども達のために、一生懸命に対応している様子がみられる。

○「健やかな体」では、『良い生活習慣について、家庭でもしっかりとバランスを考えて食事を作ってほしい。忙しい毎日の中でも、「早寝・早起き・朝ごはん」という当たり前の積み重ねが、子どもたちの未来を支えることを、学校や保護者で共有していきたい。

○「学校に行くのが楽しい」と答えた児童が、A(よくできる)B(概ねできている)をあわせると91%保護者アンケートでもA(よくできている)B(概ねできている)をあわせると84%だった。この結果から、子どもも大人も、学校を信頼し楽しく通うことができている。この高評価は、素晴らしい。来年度は、学力をもっと上げるように頑張ってほしい。

